



農場だより

No.9
2024.6.7

～病棟の患者様、デイケアのメンバー様、断酒会の皆様が相川農場に集い、野菜作りを楽しんでいます。～



皆さんお久しぶりです

昨年、記念すべき『農場だより』第1号を発行し、皆様の温かい応援を頂きながら、第8号まで農場の様子をお届けしてまいりました。

長い冬を経て、今年度の農地作業が5月21日にスタートとなりました。

今年度も、作物の成長や、活動の様子をお伝えできたらということで早速第9号を発行させていただきました。
どうぞよろしくお願いいたします。

今年育てる野菜たち！

エントリーナンバー1 ジャがいも

エントリーナンバー2 枝豆

エントリーナンバー3 ナス

エントリーナンバー4 シシトウ

エントリーナンバー5 ミニトマト

エントリーナンバー6 スイカ

エントリーナンバー7 かぼちゃ



スタート初日はあいにくの雨で、畑の作業はできませんでしたが、お互いの自己紹介、休憩場所となる「農場ハウス」の清掃などを行い、皆さん、和やかな雰囲気交流されていました。



農場ハウス



ハウスからの展望

じゃがいもがトップバター

雨の初日から1週間後(農地作業は毎週火曜日に行っています。)、待ちに待った苗植えは、トップバターじゃがいもの植え付けで始まりました。

今回植える品種は「メイクイン」。

病棟患者様の間では大変人気の高い品種で、じゃがいもと言えば、皆さん「メイクイン!」と口をそろえて言われます。

(実は私もメイクインが一番好きなおいもです♪)

「メイクイン」の名前の由来は、中世の春の村祭り(メーデー)の際、村の娘から選ばれる女王にちなんだ「May Queen」(メイ・クイーン)からきているようです。



いもの植え付け



種いも

枝豆にひと工夫

枝豆やえんどう豆など、家庭菜園ではなじみの深い、「マメ」ですが、せっかく芽が出たのに鳥に食べられてしまっている…なんてことも。

家庭菜園で「マメ」を育てるときに欠かせないのが鳥害対策です。



ペットボトル豆帽子

今年は、枝豆を2列まき、対策として、1列に、ペットボトルを半分に切って作った「ペットボトル豆帽子」をかぶせ、もう1列は、昨年同様ネットで覆いました。
対策ばっちり。発芽が楽しみです。



枝豆ネットがけ

収穫に向けて♪

相川農場では時に看護学生さんにも参加していただき、若い力に、参加者も元気をもらっています。
作業後のトランプゲームなどの交流も皆さん楽しみにしているのではないのでしょうか。
収穫に向けてともに農地作業楽しんでいきましょう！♪



看護学生さんも交えて



昨年の農場だよりで紹介した「網戸で作った入り口」です。

今年も健在です♪